

令和 6 年 1 月～9 月 九州管内で発生したLPガス事故（液石法関係）について、その概要をお知らせします。

令和6年10月1日
九州産業保安監督部保安課

注：L P ガス容器の盗難・喪失は除く
事故情報については修正等の可能性あり

番号	発生日	発生地域	災害・事故の種類	概要【原因】
16	8/20	福岡県 大牟田市	漏えい 【供給】	沸かし器のお湯が出ないという需要家からの通報を受けて販売事業者が訪問したところ、容器の残量が無くなっていることと、放出防止型単段調整器の容器接続側のOリング欠損を確認した。 【原因：容器交換時のOリング欠損】
15	8/6	佐賀県 佐賀市	漏えい 【供給】	給湯器を交換後に気密試験を実施したところ計測圧力が低した。ガス検知器で配管等を検査したが反応はなく、ガスメーターの端子カバー下にガス検知機を当てたところ反応があった。このため、端子カバーを開けてガスメーター内部にガス検知機を当てたところ、漏えいを確認した。 【原因：メーターの製造不良】
14	8/5	鹿児島県 日置市	漏えい 【供給】	現場（一般住宅）の近隣住民が異臭により消防へ通報、連絡があった販売店が確認したところ、バルク貯槽（80kg）の底部より漏れが確認された。 【原因：バルク貯槽の腐食】
13	7/22	福岡県 福岡市 博多区	CO中毒・酸欠 【消費】	飲食店から消防に対し、厨房で体調不良者が発生したとの通報があったため、消防が現場に急行し、3名の体調不良者を病院に搬送した。 【原因：換気不足と推定】
12	6/19	長崎県 平戸市	漏えい火災 【消費】	公民館で、公民館職員が小型湯沸器のスイッチを押したところ、湯沸器から火が出たため、消火し消防へ通報した。 機器設置時の低圧ホースの接続が緩かったために微振動等でさらに緩んだものと推定。 【原因：ホースの接続不良】
11	6/18	福岡県 福岡市 東区	漏えい火災 【消費】	共同住宅1階テナント部分の給水管工事を実施していた際、誤って消費設備配管を破損させ、L P ガスが漏えいしたが、気づかずに工事を継続したため、L P ガスに着火し、工事施工業者1名がやけどを負った。 【原因：他工事】
10	6/11	大分県 中津市	漏えい火災 【消費】	老人福祉施設屋外に設置されたガス給湯器内部（ガスラインの電磁弁）から出火した。 電磁弁は6月4日にメーカーが指定した業者により新品に交換されていた。 【原因：電磁弁交換時のOリング取付不良と推定】
9	6/4	長崎県 大村市	漏えい 【供給】	パチンコ店敷地内にて排水工事中に、当該工事事業者よりガス管を損傷したとの通報が販売店にあった。販売店は当該工事事業者に対しボンベ閉止を指示した。 【原因：他工事】
8	5/29	熊本県 熊本市 東区	CO中毒・酸欠 【消費】	保育園から給食室において異臭がすると販売事業者に連絡があったため、販売事業者が調査を行ったところ、消費機器（スチームコンベクションオープン）の排気側からCO漏えいが確認された。 このことにより、給食室内で作業中の者が体調不良を訴え、病院で診察を受けた。 【原因：消費機器の給気フィルターの目詰まりと推定】
7	5/22	大分県 大分市	漏えい 【供給】	集合住宅（3階建アパート）内にて防蟻工事中に、当該工事事業者よりガス臭がするとの通報が販売店にあった。販売店担当者が現場でガスの供給を停止してガス漏えい箇所（埋設管のピンホール損傷）を特定した。 【原因：他工事】
6	5/15	大分県 大分市	CO中毒・酸欠 【消費】	現場であるパン屋の従業員が頭痛と耳鳴りを感じた為にオープンで稼働したまま一時的に厨房より退出した。 30分後に当該従業員が改めて厨房に入ったところ、入室直後に意識を失った。 当該従業員は搬送先の病院でCO中毒と診断を受けた。 【原因：換気不足と推定】
5	5/14	福岡県 大川市	漏えい 【消費】	3月ごろ、消費者宅のメーターにてBR表示を確認。その際は1ヶ月程度様子を見ることとした。 その後5月14日に自記圧力計で検査を行い、漏えいが判明。目視可能な範囲は検知器で検査を行ったが漏えいが確認できなかったため、埋設部と断定。当日中に仮設にて供給を行い、翌15日に埋設部の配管の漏えい箇所の特定作業及び露出配管への切替工事を実施した。 【原因：埋設管の経年劣化】
4	4/15	鹿児島県 鹿児島市	漏えい 【供給】	共同住宅の外構工事の一環で工事業者がコンクリート切断作業を行っていたところ、誤って埋設管も一緒に切断しガスが漏えいした。 【原因：他工事】
3	4/2	熊本県 宇城市	漏えい 【供給】	7戸からなる集合住宅のうち1戸を解体業者が解体中、埋設管に気づかず配管を損傷した。 【原因：他工事】
2	3/29	長崎県 佐世保市	漏えい 【供給】	水道工事事業者より「集合住宅での水道工事中にガス管を傷つけガス漏えいが発生した」との連絡が販売店にあった。販売店は水道工事業者に対しガスボンベのバルブ閉止を指示した後、販売店担当者が現場でガスの閉止及び埋設供給管の穴を確認した。 【原因：他工事】
1	3/27	福岡県 福岡市 城南区	漏えい 【供給】	事故発生場所の近隣者からガス臭いと警察に通報。通報を受けた警察から消防に連絡があり、出動した消防隊が現地にて緩んでいた容器のバルブを締め直して漏洩は改善。漏えいは、容器と高圧ホースのつなぎ目からであり、事故発生当日13時頃に配送センターが残量確認を行った際は漏えい等の問題がなかった。 【原因：いたずらの可能性】 ※最終的にいたずらと判断されれば取り下げ